

MS-522

MADI オーディオモニター

Ver 1.0x

仕様書

株式会社 フォービット

1. 目次

1. 目次	2
2. 概要	3
3. 仕様	4
① MADI入力回路	4
② MADIスルー出力回路	4
③ デジタル出力回路	4
④ ヘッドフォン出力回路	4
⑤ スピーカー出力回路	4
⑥ リモート回路	4
⑦ 電源部、その他	4
3. 各部の名称と機能	5
フロント側	5
① MADI入力LED／同期LOCK LED	5
② スピーカー出力モード選択 スイッチ	5
③ 入力信号 バーメータ	6
④ 選択チャンネル表示 LED	6
⑤ 選択モード設定スイッチ／チャンネル選択エンコーダー	6
⑥ ヘッドフォン出力端子／レベル調整ボリューム	7
リア側	8
⑦ MADI「INPUT」／「THRU」入出力コネクタ (AES10)	8
⑧ セレクテッド出力コネクタ (AES3-id)	8
⑨ 動作モード選択 ディップスイッチ	8
⑩ REMOTEコネクタ	9
⑪ 電源スイッチ／ACインレット	9
4. 系統図	10
5. 外形寸法図	11

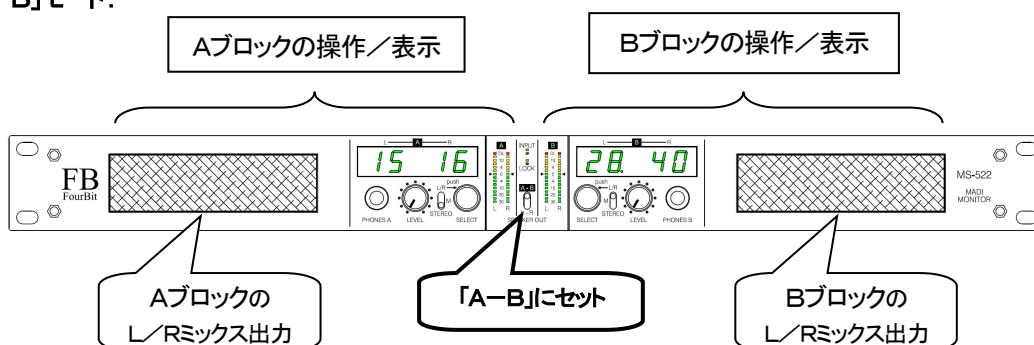
2. 概要

本機は、MADI信号(AES10)に対応したモニタースピーカーです。

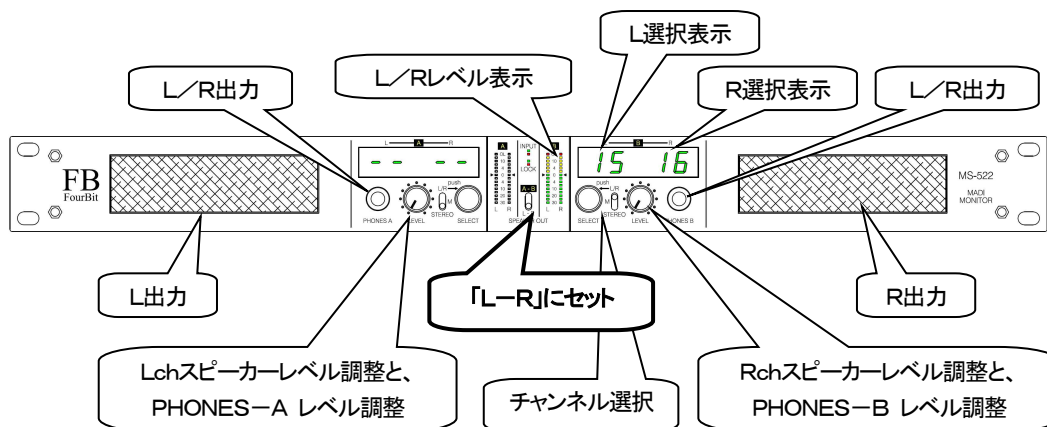
2系統のヘッドフォン出力を有し、Aブロックと B ブロックでMADI入力64chから任意のチャンネルを個別に選択／モニターすることが可能です。

- 2系統A/B独立(A-Bモード)と、1系統ステレオ(L-Rモード)でのモニターが可能
- モノラル、ステレオ または 左右個別選択のステレオペアでヘッドフォンによる音声モニターが可能
- Aブロック音声／Bブロック音声／スピーカー出力音声のセレクトッドモニター出力(AES3-id)
- 電源 OFF 時のMADIバイパス出力

「A-B」モード:



「L-R」モード:



※ 両ヘッドフォン出力は、L/Rで選択された同じ信号出力になります。

3. 仕 様

① MAD I入力回路

系統数	: AES10 1 系統
入力レベル	: 500mVp-p
入力インピーダンス	: 75Ω
コネクタ	: BNC

② MADスルー出力回路

系統数	: AES10 1 系統
出力レベル	: 500mVp-p
出力インピーダンス	: 75Ω
コネクタ	: BNC

※電源OFF時には、入力のバイパス出力になります。

③ デジタル出力回路

系統数	: AES3id 3 系統
出力レベル	: 1Vp-p
出力インピーダンス	: 75Ω
コネクタ	: BNC

④ ヘッドフォン出力回路

系統数	: ステレオ L/R 2 系統
出力レベル	: MAX 90mW/32Ω
周波数特性	: 100Hz～15KHz ±2.0dB
コネクタ	: φ6.3 ステレオジャック

⑤ スピーカー出力回路

系統数	: ステレオ L/R 1 系統
出力レベル	: 最大 3W + 3W / 8Ω

⑥ リモート回路

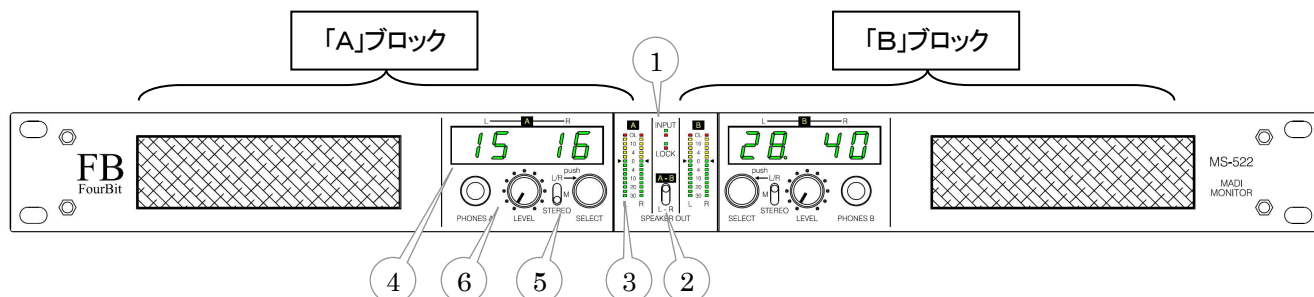
系統数	: RS-422 準拠 (アップデート用) 1 系統
-----	----------------------------

⑦ 電源部、その他

電源電圧	: AC100～240V、50/60Hz
コネクタ	: 3P AC インレット
消費電力	: 15W
外形寸法	: 482(W)×44(H)×250(D) (突起物を含まず)
重量	: 4.3kg (電源ケーブルを含まず)
動作温度湿度範囲	: 5 ～ 40°C、40 ～ 85% (但し、結露なきこと)

3. 各部の名称と機能

フロント側



① MADI 入力 LED／同期LOCK LED

MADI信号の入力状態を表示します。

「INPUT」LED : 信号入力の有無を表示

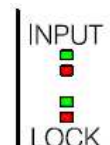
緑点灯 = 信号入力あり (MADI 入力以外でも緑点灯します)

赤点灯 = 信号入力なし

「LOCK」LED : MADI 入力の同期状態を表示

緑点灯 = 同期ロック状態

赤点灯 = 同期していない (音声出力は MUTE)



② スピーカー出力モード選択 スイッチ

スピーカー／ヘッドフォンから出力されるMADI信号の選択動作を選びます。

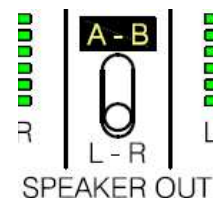
「A-B」 : 本体の「A」ブロックと「B」ブロックで独立した操作／モニターを行なうモード

- 「A/B」ブロック個別で操作／モニターが可能になります。

- 「A/B」各ブロックのスピーカー出力音声は、それぞれのブロックで選択された信号のL/Rミックス信号が出力されます。

「L-R」 : 「B」ブロックの操作でステレオL/R1系統の選択／モニターを行なうモード

- 「A」ブロックのチャンネル選択操作は無効になります。
- 「A」ブロックのバーメータは、消灯します。
- 「A/B」各ブロックの「LEVEL」ボリュームは、L/R 個別のスピーカーレベル調整となります。
- ヘッドフォン出力は、選択された音声信号が出力され、「A/B」各ブロックの「LEVEL」ボリュームにより、各ブロックのヘッドフォンレベルが調整されます。
- 「A/B」各ブロックのヘッドフォン出力は同じ音声信号が出力されます。

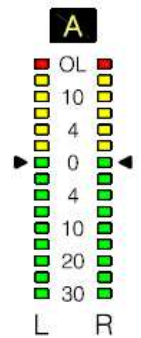


③ 入力信号 バーメータ

「A/B」各ブロックで選択されている信号レベルを表示します。

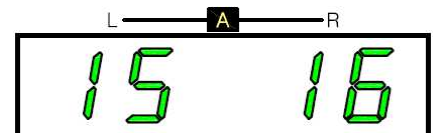
「OL」表示の閾値は「-3dBFS」です。

- 「L/R」モード時には、「A」ブロックのバーメータは、消灯します。



④ 選択チャンネル表示 LED

選択されているMADI入力チャンネルが表示されます。



⑤ 選択モード設定スイッチ／チャンネル選択エンコーダー

MADI入力信号のチャンネル選択モードとチャンネル選択を行ないます。

選択モード設定スイッチ:

「L/R」 : L/Rチャンネル個別選択モード

- チャンネル選択する側の7セグ ドットが点滅します。

「M」 : モノラル選択モード

- L/R同一のチャンネルが選択されます。

「STEREO」 : ステレオ選択モード

- リアパネル「MODE」スイッチの SW-1にて、選択動作を設定します。
(ステレオ選択動作モード)

OFF = SHIFTモード

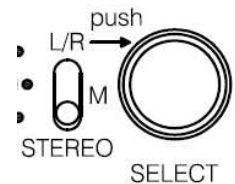
チャンネル選択が順次シフトしていく。

例: 1/2 → 2/3 → 3/4 → 4/5 ...

ON = ODD/EVENモード

L側が奇数チャンネル、R側が偶数チャンネルが選択される。

例: 1/2 → 3/4 → 5/6 → 7/8 ...



チャンネル選択エンコーダー:

選択モード設定された条件で、MADI入力信号のチャンネルを選択します。

- 「L/R」モード時は、チャンネル選択する側の7セグ ドットが点滅します。
- 「L/R」モード時は、エンコーダーノブをプッシュするたびにL/Rの選択が切り替わります。

⑥ ヘッドフォン出力端子／レベル調整ボリューム

ヘッドフォン出力端子:

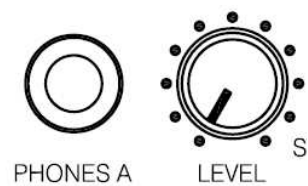
- ヘッドフォン端子を挿入するとスピーカー出力はMUTEされます。
- リアパネル「MODE」スイッチの SW-2にて、A/Bブロックのヘッドフォン端子挿入時の動作を設定します。(スピーカー OFF リンク設定)

OFF = LINK OFF

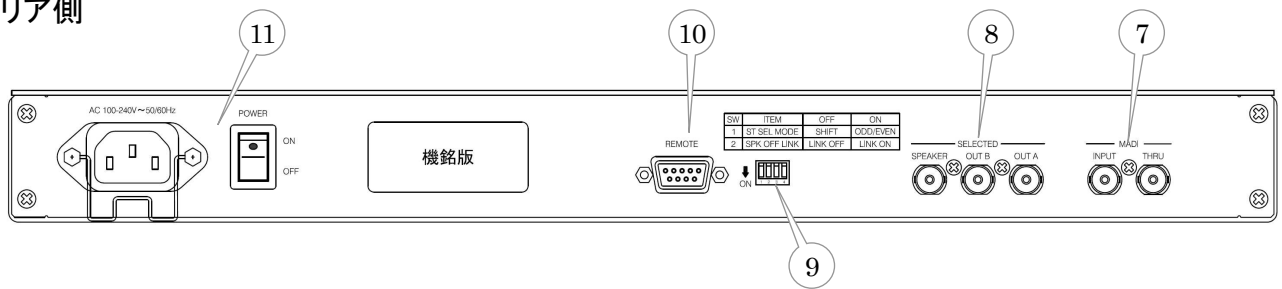
ヘッドフォン端子挿入時に、挿入された側のスピーカーのみ、OFFします。

ON = LINK ON

ヘッドフォン端子挿入時に、A/Bブロック両方のスピーカーが、OFFします。



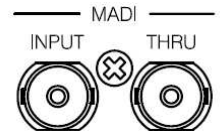
リア側



⑦ MADI「INPUT」/「THRU」入出力コネクタ (AES10)

MADI信号の入力/スルー出力端子です。

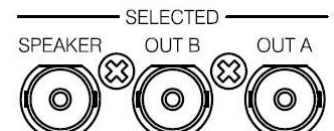
「THRU」出力は、電源OFF時にはINPUTのバイパス出力になり、電源ON時にはアクティブスルー出力となります。



⑧ セレクトッド出力コネクタ (AES3-id)

フロントパネル操作で出力されている、A/Bブロックのヘッドフォン出力とスピーカー出力されている音声をAES3-idにて出力します。

但し、「SPEAKER」端子は、ヘッドフォンを挿入した時のMUTE処理は行なわれません。



「OUT-A」 : Aブロック側のヘッドフォン出力

「OUT-B」 : Bブロック側のヘッドフォン出力

「SPEAKER」 : スピーカーの音声出力 (ヘッドフォン挿入でMUTE処理はなし)

⑨ 動作モード選択 ディップスイッチ

本機の動作モードを設定します。

SW	ITEM	OFF	ON
1	ST SEL MODE	SHIFT	ODD/EVEN
2	SPK OFF LINK	LINK OFF	LINK ON

SW-1 : ステレオ選択時の選択モード設定

OFF = シフト モード

チャンネル選択が順次シフトしていく。

例: 1/2 → 2/3 → 3/4 → 4/5 ...

ON = ODD/EVEN モード

L側が奇数チャンネル、R側が偶数チャンネルが選択される。

例: 1/2 → 3/4 → 5/6 → 7/8 ...



SW-2 : ヘッドフォン端子挿入時のスピーカーOFF設定

OFF = LINK OFF

ヘッドフォン端子挿入時に、挿入された側のスピーカーのみOFFします

ON = LINK ON

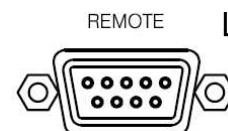
ヘッドフォン端子挿入時に、L/R両方のスピーカーがOFFされます。

SW-3 : メーター表示のリファレンスレベル (0dB表示位置のレベル)
OFF = -20dBFS
ON = -18dBFS

SW-4 : MADIの同期信号選択
OFF = 3ワード以上連続した シンクワード
ON = サブフレーム ゼロ フラグ

⑩ REMOTE コネクタ

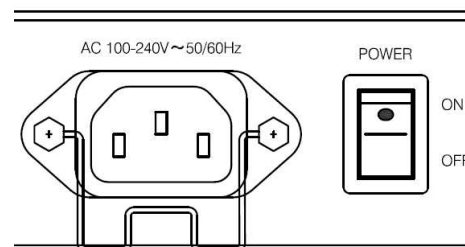
ファームウェア アップデート用のRS-422準拠シリアル通信コネクタです。



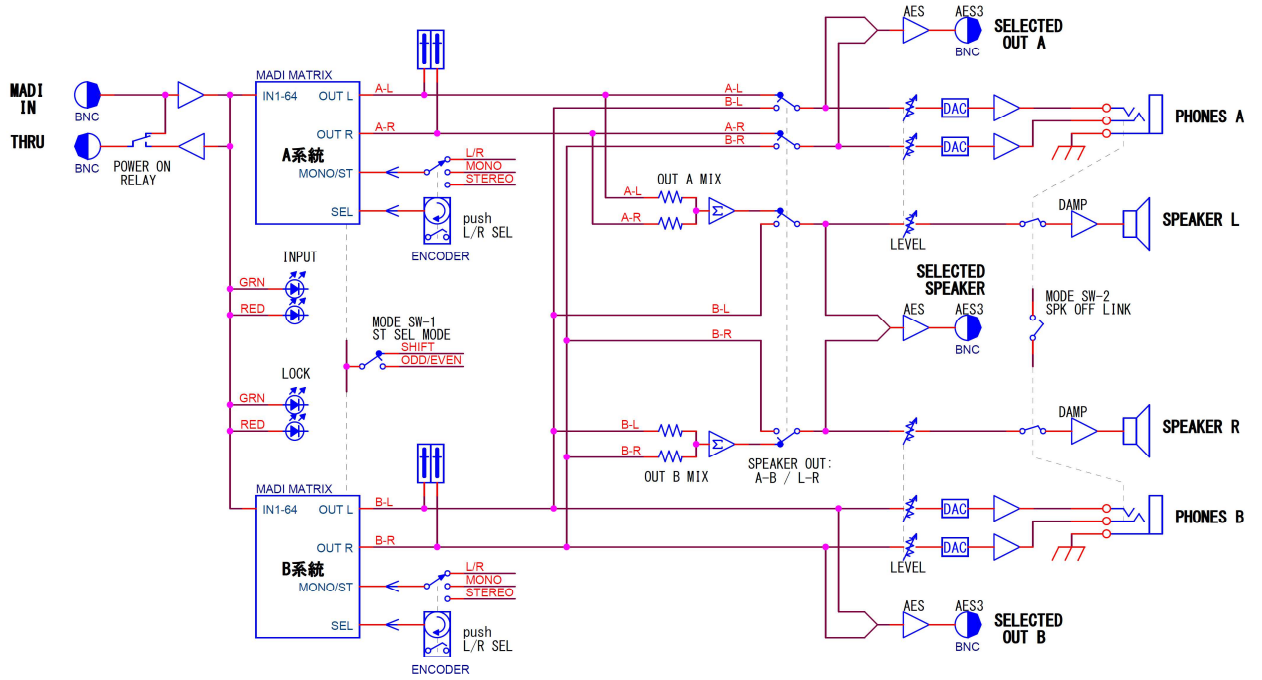
⑪ 電源スイッチ/ACインレット

電源のオン/オフを行います。

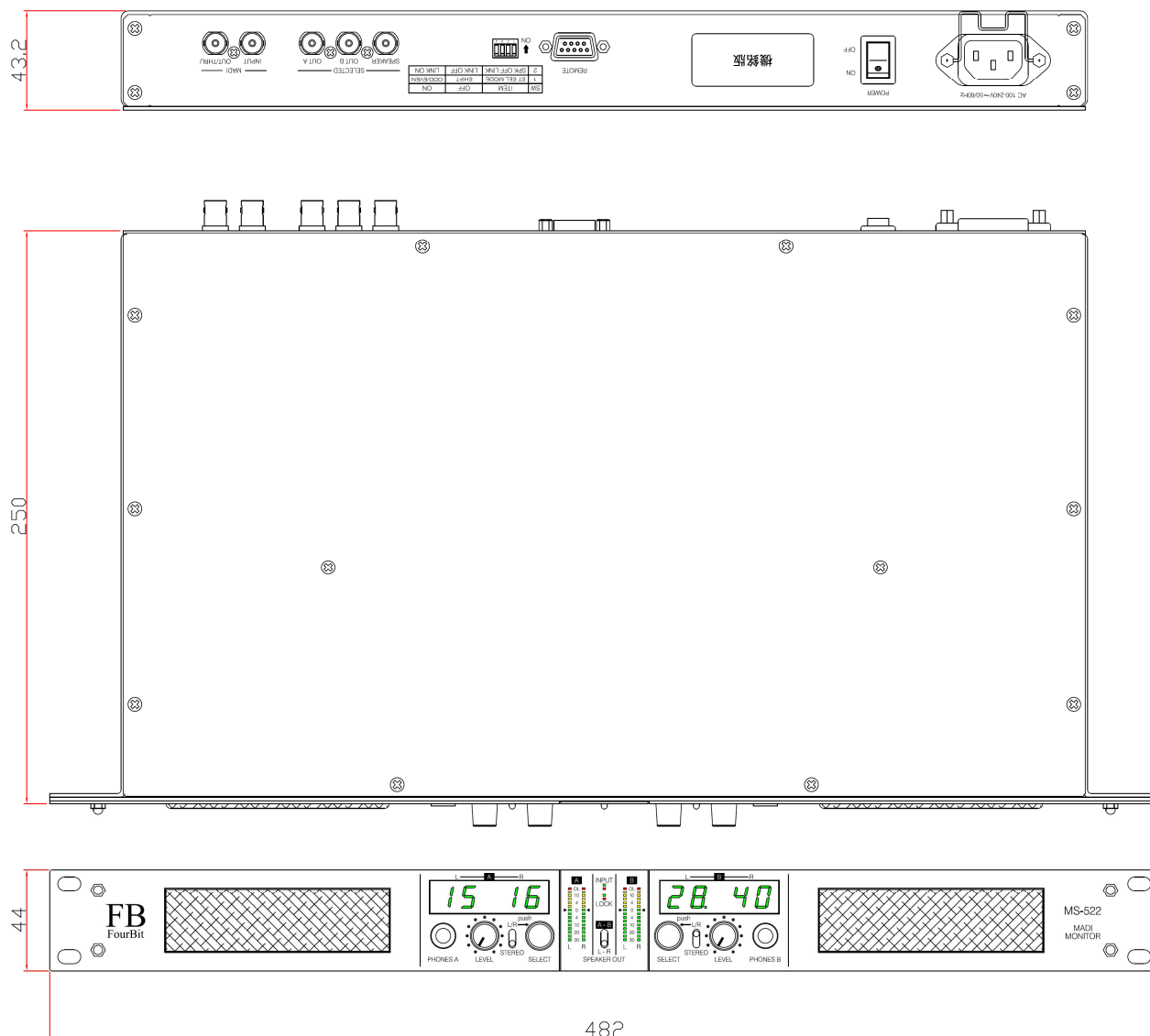
AC100~240V 電源の入力端子です。付属の電源コードを接続します。



4. 系統図



5. 外形寸法図



※ 仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。